

# 平成25年第1回臨時会 市田博議長、塩貝建夫副議長を選出

## 委員長なども改選 条例や申し合わせによる

### 後期 役職 人事 決定

本臨時会では、議会の役職の改選に伴う人事を決定しました。

正副議長の改選では、「2年で交代する」という市議会運営の申し合わせにより、それぞれ選挙を実施し、議長に市田博(いちだひろし)議員(69・一新会)〓大住大欠(たけのこ)議員(65・日本共産党京田辺市議会議員団)〓新山垣外(にいがき)を選出し、これから2年間の市議会運営をスタートさせました。



市田 博 議長



塩貝 建夫 副議長

また、市議会委員会条例や申し合わせにより、各常任委員、議会運営委員、広報編集特別委員が5月15日で任期満了となるため、それぞれの委員会の所属委員の構成変更が

行われ、あわせて正副委員長との互選を行いました。各委員会の構成内容及び正副委員長の互選結果については左表のとおりです。

また、京都府税機構の議員に奥西伊佐男(おくにしのお)議員(66・一新会)〓草内南垣内(くさうち)を、京都府後期高齢者医療広域連合の議会議員に小林喜代司(こばやしきよし)議員(68・自民・新栄会)〓田辺稲葉(たねいね)をそれぞれ選挙により選出しました。

### 委員会構成を変更しました

委員会名称	委員長	副委員長	所属委員 (50音順)
総務常任委員会	鈴木 康夫	河本 隆志	青木綱次郎、市田 博、小林喜代司、南部登志子
文教福祉常任委員会	櫻井 立志	奥西伊佐男	上田 毅、奥村 良太、次田 典子、増富理津子、水野 恭子
建設経済常任委員会	米澤 修司	河田 美穂	岡本 茂樹、岡本 亮一、喜多 進、塩貝 建夫、松村 博司
議会運営委員会	松村 博司	青木綱次郎	岡本 茂樹、奥西伊佐男、小林喜代司、櫻井 立志、増富理津子、米澤 修司
広報編集特別委員会	岡本 亮一	河田 美穂	上田 毅、河本 隆志、小林喜代司

期は5月16日から議員任期の満了となりま

す。

### 会派構成一覧

(定数 21人、現数 20人)  
会派構成は次のとおりです。◎ 幹事

一新会 (6人)	◎松村 博司 市田 博 上田 毅 岡本 茂樹 奥西伊佐男 鈴木 康夫
日本共産党京田辺市議会議員団 (5人)	◎青木綱次郎 岡本 亮一 塩貝 建夫 増富理津子 水野 恭子
自民・新栄会 (3人)	◎喜多 進 奥村 良太 小林喜代司
民主党議員団 (2人)	◎米澤 修司 河本 隆志
公明党 (2人)	◎櫻井 立志 河田 美穂 次田 典子 南部登志子 (会派に属さない議員:無会派)

専決処分  
はすべて承認しました。  
監査委員に  
喜多 議員  
市長から監査委員の選任の人事案が追加提案され、喜多進(きたすすむ)議員(69)〓新泥々(にんじ)とすることに、賛成多数で同意しました。

# 常任委員会の審査報告

## 総務常任委員会

総務常任委員会は6月17日に委員会を開会し、付託された議案の審査と所管事務調査を行いました。

### 議案審査

#### 財産取得について

【賛成全員・可決】  
先端屈折式はしご付消防ポンプ車を購入するもの。

【賛成多数・可決】  
購入する車両のはしごの長さは35mとなっているが、それで十分な対応が可能か。警防課長 最大50mのはしご車もあるが8輪で回転半径が約10m必要。購入する35m

【賛成全員・可決】  
消防救急無線をデジタル化するもの。

【賛成多数・可決】  
デジタル化する利点は、消防課長 通話の明瞭化、使用範囲とチャンネル数拡大に加え、無線傍受がされにくくなるため、個人情報保護にも有益となる。

#### 税条例の一部改正

【賛成全員・可決】  
住宅ローン控除に係る適用期限の延長と、控除限度額の拡大などの改正を行うもの。

【賛成多数・可決】  
都市計画税条例の一部改正  
固定資産税の備蓄倉庫に係る特例措置を設けるなどの改正を行うもの。  
福祉医療費の支給に関する条例の一部改正

【賛成多数・可決】  
受給資格を父子家庭にも拡大するもの。  
父子家庭の実態把握はできているか。また、周知方法は広報やホームページに頼

らず、学校や保育所等を通じて案内できないか。

【賛成多数・可決】  
国民健康保険税条例の一部改正  
被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例を、その相続人にも適用するなどの改正を行うもの。

【賛成多数・可決】  
対象となる東北からの避難世帯はいるのか。  
国保医療課長 避難世帯は2世帯だが、国保以外の健保に加入し、対象世帯はない。今後、転入等あれば対応する。市職員の給与の臨時特例に関する条例の制定

【賛成多数・可決】

国家公務員給与の減額に連し、来年3月まで職員給与を減額するもの。

【賛成多数・可決】  
震災復興の最前線に立つ公務員の給与減額を、交付削減で押しつける国に對し、撤回を求めるべきでは。市長 全国市長会として遺憾表明しているが、交付税削減による市民サービスの低下を防ぐには、他に方法がない。苦渋の決断をしたので、理事者も職員と同様の減額をする。

【賛成多数・可決】  
人口予測  
計画では、あと10年で9000人増加する予定だが、そこまで増加するののか。  
企画政策部副部長 松井山手、新堀切谷、三山木区画、同志社山手地区で、ほぼ予定どおりの増加を見込んでいる。

【賛成多数・可決】

災害対策  
非常災害時の井戸の登録状況は、自治会だけでなく老人会にも呼びかけを。危機管理課長 現在25件が登録している。周知については意見を参考に徹底したい。

【賛成多数・可決】  
市有地の処理  
市有地処理の進捗は、管財情報課長 年に1〜2箇所のペースで売却する方針。企業誘致  
市内企業の求人数が他市に比べ少ないという。駅近等好条件を有効に使う誘致を。企画政策部長 これからは自主財源の確保に企業誘致が重要になるため、都市計画の線引きを含めて検討したい。

【賛成多数・可決】

【賛成多数・可決】

DV問題  
被害者の救済や対応について、もっと努力を。市民企画課長 関係部署との連携を強化していく。

【賛成多数・可決】  
公共施設  
公共施設検討委員会の報告書の申身は、企画政策部副部長 人口推移等を考慮した結果、耐震化等、既存施設の維持が最優先とした。維持費用を算出し、並行して新施設の検討をする。

【賛成多数・可決】  
公共施設検討委員会の報告書を公開し、何が必要なのか、新たなニーズの詮索を。企画政策部長 利用される市民の意向を取り入れた施設をつくれるよう検討したい。

【賛成多数・可決】

### 議案審査

子ども・子育て会議設置条例の制定  
子ども子育て支援法の施行により、制定するもの。  
【賛成多数・可決】  
次世代育成支援推進協議会の継続は避けられないのか。健康福祉部長 次世代育成支援対策推進法は、平成26年度までの期限立法のため、新たに法律が制定された。この枠組みを使い、次世代育成支援施策を引継ぐ形で設置する。市長 これまでの成果を生かし、今以上の施策を行えるよう機能させたい。後退や縮小ではない。子育て施策は重要という認識は変わらない。

【賛成多数・可決】  
新型インフルエンザ等対策本部条例の制定  
新型インフルエンザ等対策

【賛成多数・可決】

## 文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会は6月13日に委員会を開会し、付託された議案の審査と所管事務調査を行いました。

【賛成多数・可決】